

2016年12月9日

報道関係者各位

計4枚

## 日本の国連加盟 60 周年記念公開セミナー

# 持続可能な開発目標達成に向けたアクション対話

2016年12月17日(土) 14:00~17:30

国際基督教大学社会科学研究所は、日本の国連加盟 60 周年記念事業として加盟日前日にあたる12月17日(土)に、公開セミナー『持続可能な開発目標達成に向けたアクション対話』を開催します。

当日は、本学卒業生で国連グローバル・コンパクト ボードメンバーの有馬利男氏と本学学長日比谷潤子と対談をはじめ、本学の長所であるリベラルアーツの視点から見た「持続可能な開発目標」の達成について、さらには企業やユースなどのステークホルダー対話を通じて、大学と国連グローバル・コンパクトの貢献策を探ります。

当日プログラムについては、次ページをご覧ください。また、取材をご希望の報道関係者の方は、添付取材申請書を12月15日(木)までにご返信ください。

### 開催概要

- 日時：2016年12月17日(土) 14:00~17:30 (開場 13:30)
- 場所：国際基督教大学 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス2階 国際会議室  
キャンパスマップ：<http://www.icu.ac.jp/about/campus/index.html>
- 言語：日本語、英語(一部通訳あり)
- 主催：国際基督教大学社会科学研究所
- 後援：グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)、  
日本グローバル・コンパクト・アカデミック・ネットワーク(J-GCAN)
- 費用：無料

国連グローバル・コンパクトとは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。

本学は、1953年に『国際的社会人としての教養をもって、神と人ともに奉仕する有為の人材を養成し、恒久平和の確立に資すること』を目的として献学され、それ以降、理想の社会を実現するために活動する人材を多数輩出してきました。2009年には、国連グローバル・コンパクトに署名し、GCNJ加盟6大学の一つとして、「持続可能な開発目標」の達成に向け、大学が果たすべき役割は何かについて、さまざまな機会を通じて議論を行なっています。

プログラム

**14:00~14:10 開会挨拶**

野村彰男 (グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)理事)

**14:10~15:10 対談: 責任あるグローバル市民を育む** 言語: 日本語

有馬利男 (国連グローバル・コンパクト ボードメンバー/GCNJ 代表理事)  
日比谷潤子 (国際基督教大学学長)

**15:10~16:10 リベラルアーツから見た SDGs** 言語: 日本語・英語 (通訳あり)

- ・ 公正性を問う:  
SDGs の教育関連ターゲットにおける公正性に関する異論  
西村幹子 (国際基督教大学上級准教授 / 教育研究所)
- ・ Sustainable Literacies:  
The Measurable, the Practical, and the Disruptive  
ランガガー, マーク W. (国際基督教大学上級准教授 / 教育研究所)
- ・ "熱望"から行動へ:  
ジェンダー、セクシュアリティと目標5ターゲット  
高松香奈 (国際基督教大学准教授 / ジェンダー研究センター)
- ・ 気候変動パリ協定発効後の KPI 論争  
毛利勝彦 (国際基督教大学教授 / 社会科学研究所)

**16:10~16:25 休憩**

**16:25~17:25 世界を変革するためのアクション対話** 言語: 日本語・英語 (通訳あり)

野村彰男 (GCNJ 理事)  
頓所明彦/信川理恵 (丸紅株式会社)  
ダッシー・ラン (Teaspoons of Change)  
川口美琴 (GC 日中韓ユース・プログラム参加学生)  
司会: 大森佐和 (国際基督教大学上級准教授 / 社会科学研究所)

**17:25~17:30 閉会挨拶**

毛利勝彦 (国際基督教大学教授 / 社会科学研究所)

問い合わせ先

国際基督教大学(ICU)パブリックリレーションズ・オフィス (担当: 佐藤・橋本)

Tel : 0422-33-3040 Fax : 0422-33-3355 E-mail : [pro@icu.ac.jp](mailto:pro@icu.ac.jp)

国際基督教大学 パブリックリレーションズ・オフィス 行  
(FAX: 0422-33-3355)

取材申込書

貴社名：	
ご所属：	
お名前：	同行人数：
電話番号：	
FAX番号：	
E m a i l：	
カメラの有無（○で囲んでください） ムービー・スチール・無	
連絡・通信欄： （取材ご希望のプログラム）  （掲載ご予定媒体等）	

